

Q 矢野 昭三議員

この事業委託料の減額の内容と、どのような努力をした結果、減額となったのか。

A 森下 産業室長

この10年間に起業した方に対し、100%補助で人件費を補助する内容。当初、申し込みに即対応すべく6583万円の予算を計上していたが、申し込みは7件で予想実績がおよそ3483万円になり、その差額3100万円を減額補正した。また、募集の際は、該当の皆さんに声掛けをしている。



森下 産業推進室長

Q 矢野 昭三議員

減額の理由は。

A 野並 農業振興課長

レンタルハウスの事業に4

人の予算を組んでいたが、1人の3反については園芸用ハウス活用促進事業で対応したことなどにより、減額した。



野並 農業振興課長

■ 高性能林業機械整備補助交付金

△1925万円

Q 池内 弘道議員

高性能林業機械整備が国の補助の採択にならなかったというのだが、今年度、この林業機械の購入予定は。

A 浜田 海洋森林課長

高性能林業機械を計画していたが、採用枠に漏れ、減額した。今年度当初予算は骨格予算なので、6月以降に考えていきたい。



浜田 海洋森林課長

■ 種子島周辺対策事業補助金

△786万円

Q 宮地 葉子議員

減額になった理由は。

A 浜田 海洋森林課長

この事業では、ヒラメの稚魚の購入と、佐賀漁港へ漁船に給油するための給油口の設置を計画していたが、ヒラメについては稚魚6万匹を予定していたが、生産者の不手際により3万匹の購入となった。また、給油口については、自動コードリールの製造が、消費税絡みの駆け込み需要で納期に間に合わなかったことによるもの。

■ 入野漁港浚渫工事費

△1650万円

■ 都市環境整備事業費

入野駅前多目的広場の再開発事業の見直しによるもの。
△1億8124万円

■ 発注者支援業務委託

1900万円

Q 宮地 葉子議員

内容と委託先は。

A 松本 情報防災課長

内容は、主に避難道整備の事業の業務の支援にコンサルの方、あるいは高知県技術公社と契約をして、人を派遣していただく費用。



松本 情報防災課長

■ 平成25年度黒潮町宮川奨学資金特別会計補正予算

既決の歳入歳出予算の総額からそれぞれ820万円を減額し、予算の総額をそれぞれ2502万円とするもの。
内容は、奨学資金の借り入れ申込者が当初見込みより少なかったことによるもの。
可決(全員)

Q 坂本 あや議員

減額の原因は。減額になっている部分を貸付金に回して借入額を上げる考えはないか。

A 坂本 教育長

当初、借りられない事態を避けるために、あらかじめ余裕を持った予算組みをしている。原因としては、高校の授業料無償化も多少影響しているのではないかと考えている。金額は、他の奨学資金と比べれば確かに少ないが、なるだけ多くの希望する方に借りていただきたいということが基本なので、そのことを踏まえ、今後検討したい。



坂本 教育長